CONTENTS

02 まちのNEWS!
05 THEカルテット 昭和歌謡コンサート
06 令和7年度 町一般会計当初予算
08 くらしの情報
24 人事異動
26 こども家庭センター・地域包括支援センター紹介
27 友だちリレー、Cook Doどぅ？
28 図書館へおいでよ
29 つばた空港、こども科学館
30 ケーブルテレビ番組表
31 赤ひげ通信、文芸
32 手話、フィットネス、QUIZ
33 慶弔だより
35 こどもの広場
37 ごみ収集ごよみ、休日当番医ほか
39 イベントカレンダー

3/11

図書館を使った調べる学習コンクール

全国コンクールで優秀賞を受賞

「第28回図書館を使った調べる学習コンクール」で津幡町初の優秀賞を受賞した倉知日菜子さん（中条小学校2年）が3月11日に町役場を訪れ、吉田教育長に結果を報告しました。

このコンクールは公益財団法人図書館振興財団が主催するもので、身近な疑問などについて本や資料で調べたり、実験や体験などを行ったりして調べた結果をまとめます。今回は全国から12万3,604点の応募があり、倉知さんの作品を含めた32点が入賞しました。

倉知さんは、自分のくせ毛を直したいと思ったことをきっかけに「私のクルクルはなおらないの？～かみの毛サラサラ大さくせん！～」をテーマに選び、町立図書館の本や家族の髪の毛を調べて冊子を作りました。

倉知さんは自らのくせ毛について「最初はクルクルが嫌だったけど、お父さんやおじいちゃんの遺伝と分かって、今では特別な感じでクルクルでもよかった」と話しました。吉田教育長は「内容が際立っており素晴らしい。これからもいろんなことに興味を持ってほしい」とお祝いしました。

倉知さんの作品

このコーナーでは、町のニュースや地域のイベントなど、町の話題をお伝えしていきます。

今月の表紙

おすもう×工作 わくわくワークショップ

今月の表紙は、3月8日にシグナスで行われたイベント「おすもう×工作 わくわくワークショップ」から「化粧まわし風エプロンを作ろう」を撮影しました。

このイベントは、大の里関や欧勝海関などの町出身力士を応援しようと企画されたもので、オリジナルうちわ作りやスタンプラリーも行われました。

エプロン作りでは、子どもたちが白いエプロンに好きな絵を描いたり、ビーズを貼り付けたりして、オリジナルエプロンを作りました。楽しそうに大の里関を描いていた親子からは、「がんばれ大の里！」と応援の声が上がりました。

このイベントの模様は、町ケーブルテレビ「つばたホットライン」で4月16日から放送予定です。（内田）

3/20

晴天の下で健脚を競う

つばた健勝マラソン

第33回つばた健勝マラソンが3月20日に津幡運動公園周辺で開催され、町内外から43チーム319人が参加しました。

津幡運動公園の周辺道路をコースに、4人一組でたすきをつなぐ「継走の部」、個人で走る「ロードレースの部」に分かれ、小学生から社会人まで幅広い年齢のランナーが起状の激しいコースを駆け抜けました。

参加したランナーは、日頃の練習の成果を発揮しようと懸命に走り、仲間にたすきをつなぎました。ゴール前では、大きな声援を受けながら最後の力をふり絞り、競り合いながら一生懸命に駆け抜けました。

2/28

世代間の「住民交流の場」づくりを評価

井上公民館 文科省表彰

地域住民の学習活動に貢献した公民館に贈られる「第77回優良公民館文部科学大臣表彰」を井上公民館が受賞し、その授与式が2月28日に東京都内で行われました。

既存住宅地と新興住宅地が共存する井上地区では、幼児から高齢者まで楽しめる連帯感のある地域づくりと、住民の憩いの場として地域住民が繋がり、人と人とを「むすぶ」役割を果たすための場所づくりに加え、次世代の人材育成に取り組んでいます。

代市光男館長は「公民館の形が変わっても、地域住民に耳を傾け、力を合わせて課題を解決し、住み続けられる地域を目指したい」と抱負を述べました。

3/23

今一度、火災への備えを万全に

春季火災防ぎょ訓練

春季火災防ぎょ訓練が3月23日に津幡運動公園体育館周辺で行われ、消防団本部と津幡、倉見、笠谷、倶利伽羅、萩坂の5分団および消防本部が参加しました。

この訓練は、空気が乾燥して火災が発生しやすい春を迎えるにあたり、火災予防の意識向上や消防団間の相互連携を強化するために行われています。

訓練は、林野火災が発生し、現場から消火用の水源が離れているという想定で行われ、ポンプ車同士の放水中継訓練が行われました。参加者はいざというときに備え、防火衣の着用や放水訓練などの手順を確認しました。

3/2

第70回記念

津幡町公民館大会

第70回記念津幡町公民館大会が3月2日にシグナスで行われ、341人が来場しました。

開会後、社会教育功労者表彰が行われ、続いて越中源氏太鼓保存会による太鼓演奏や酒井剛津幡公民館長による公民館活動の発表がありました。

記念講演では、オリンピック金メダリストの松本薫さんが「頂の先へ」と題し、金メダル獲得までの道のりや、試合で勝つための独特な表情や雰囲気づくりなどについて話し、終盤には柔道技を披露して会場を盛り上げました。

この模様は、町ケーブルテレビ「つばたホットライン」で4月16日から放送予定です。

祝 令和七年三月場所

大関として初優勝。来場所は横綱昇進に挑む

大の里関 三月場所幕内最高優勝

大相撲三月場所が、3月9日から23日にわたって大阪府のエディオンアリーナ大阪で開催され、大関の大の里関(庄出身)が3場所ぶり3回目の優勝を果たしました。

大の里関は圧力をかける相撲で白星を重ね、千秋楽では12勝3敗で高安関と並ぶと、優勝決定戦で過去に勝ったことがない高安関を「最後は気持ち」と送り出し、勝利をつかみました。

優勝インタビューでは「大関になってから思うような成績が残せない中、優勝できてよかった。来場所が大事だと思うので、頑張ります」と抱負を述べました。また、4月7日に開催される大相撲津幡場所については「優勝し、巡業で地元の津幡町に帰れることを嬉しく思う」と故郷への思いを語りました。

なお、優勝を祝う懸垂幕が福祉センター棟に掲示されています。

優勝決定戦。圧力をかけて攻め続け、高安関を圧倒

大の里 泰輝(おおのさと だいき)

本名:中村泰輝さん。平成12年生まれ。二所ノ関部屋所属。身長192cm、体重183kg。

小学1年生のときに津幡町少年相撲教室で相撲を始め、令和五年五月場所で初土俵。令和六年五月場所、九月場所で幕内最高優勝に輝く。得意技は突き・押し・右四つ・寄り。

津幡町の魅力を広く発信する「津幡町広報特使」も務める。

ふるさと津幡から大の里関へ!!

パブリックビューイングで大声援

千秋楽には福祉センター大ホールでパブリックビューイングが行われ、約300人が来場しました。

会場は超満員。「がんばれ!! 大の里」と書かれたプラカードや応援幕を掲げて大声援を送り、優勝の瞬間は大歓声が湧き起こりました。

矢田町長もパブリックビューイング会場に駆けつけ、「(琴櫻戦、優勝決定戦の)2戦とも大の里関らしい素晴らしい相撲だった。4月7日の津幡場所が楽しみ」と祝福しました。